

# 理容いすみ

## 日帰りバス旅行

今までコロナ禍で中止となっていた支部旅行が三年ぶりに行われた。参加者は一般人を含め十六人と組合員参加者も年々減少をたどっており今回も一般人参加者の協力もあって無事にバス代金等のノルマをクリアしての出発となった。今回の旅行のテーマは松田の桜まつり、熱海の曾我梅林と、お花見を楽しもうとの計画だったが、ここ数年騒がれている温暖化による開花時期のずれ週間予報での雨による変更となり箱根大涌谷、箱根神社、小田原城跡見学となった。バスも無事に全員乗車し出発してすぐにアクシデントにみまわれた。前々日、箱根方面に降った雪の影響による倒木で通行止めになっていた事を運転手さんから報告を受けた。道路の復旧を海老名PAで待ち望んでいたが願い届かず当初計画していた松田の桜まつりへと変更する事になった。桜のピークは過ぎていたが幸い天候に恵まれ祭り会場から望む富士山は雄大であった。

集合写真を撮り箱根園にて昼食を済ませた後、次の目的地である箱根神社に向かった。松田町とは違い箱根町では風景が一転、途中の路肩にはまだ残雪があり境内も冬景色だった。コロナ禍も終息してきた事もあり外国人観光客の姿も多く見られた。

また今年には辰年という事もあり龍を祀るといわれている箱根神社には日本人観光客も大勢参拝に訪れていた。世の中がコロナ禍から徐々に元の生活へと動き始めているように。

参拝を済ませ最後の目的地である小田原城へは過去の支部旅行でも天守閣には上がっていなかったとの情報もあったので今回上がるのを楽しみにしていた人も多かったのではないだろうか？最上階到達、夕暮れどきに眺める相模湾、箱根連山もこの旅行を締めくくりに相応しいものであった。

これにて今回の旅行は終了となったが、コロナ禍により世の中が簡素化しつつある中で多くの仲間がコンタクトを課れる場を提供する事も役員の一員として大切な事だと思わせてもらった機会であった。

開催日時 令和六年二月二十六日(月)

総合企画部長 廣 勇雄



## 支部講習

令和六年三月十一日(月)大原商工会館にて石井 亮 全理連中央講師による低分子活性ケラチンを使った絶対失敗しないブリーチとして今回はウィッグを使用したの開催となった。

ケラチンとは毛髪を構成する、たんぱく質で毛髪の九十%を構成します。

活性ケラチンは高分子と低分子があり低分子は非常に小さいため毛髪の内層まで浸透しますが高分子は大きく入る事が出来ません。石井講師、曰くブリーチで肝心なのは量と塗布時間、たっぷり塗る、乾燥させない事で、これらを守らないと失敗するので記憶力に頼らずカルテ等を駆使して確実なデータで施術して下さい。塗り方は地肌の熱を考慮して根元は避け、センチ分け目からサイドにかけて塗布し、続けてバックからネープへ最後にフロントでした。しっかりチェックをしてからラップして放置します。待っている間に大木喜の水野さんをモデルに水で十倍に希釈したケラチンを塗布して毛の手触りを確認しましたが別の毛と疑う程にサラサラに変わりました。放置時間が終わりましたが、流石に一度のブリーチでは落ちきれないので追いブリーチをして計二回で、ムラのない綺麗な金髪に仕上がりました。ブリーチの講習自体が減少に無いので非常に貴重な時間でした。

渡部 一利

